

技術の名称

# 対象物特定装置

## 適用分野

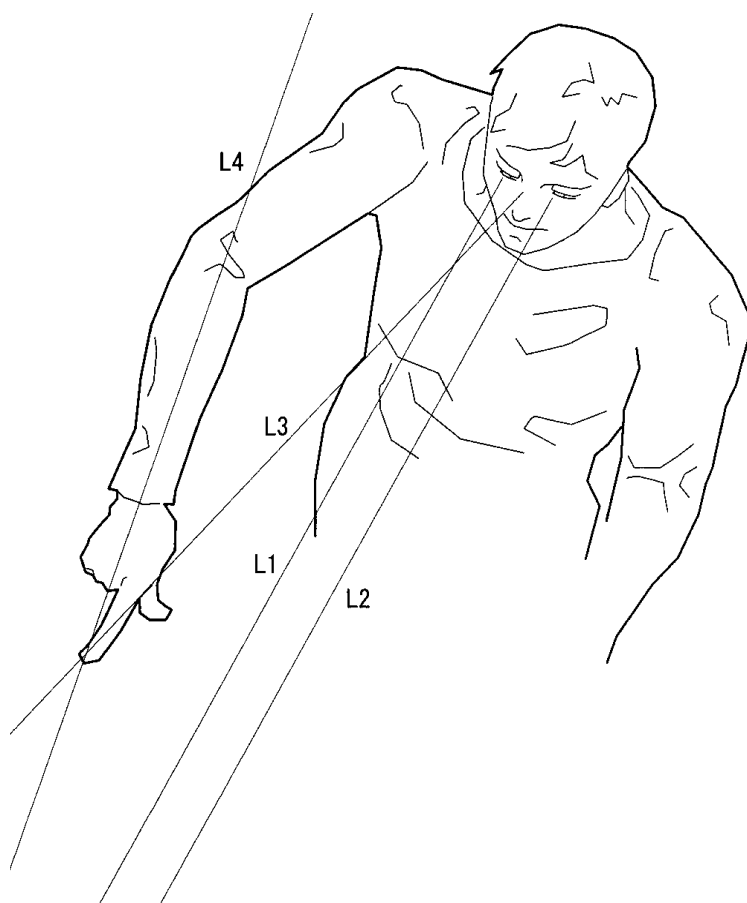
### 人と対話するコミュニケーションロボット、 ジェスチャーによるコミュニケーション

■ 目的 指差し方向と視線方向とから正確に対象物を特定し、ロボットと人とのコミュニケーションを活発化したり、発音や聴覚に障害のある人とのコミュニケーションを円滑化する。

■ 効果 本発明によれば、指差し方向と視線方向とを同時参照して対象物を特定しているので、正確に対象物を特定できる。その結果、ロボットと人とのコミュニケーションを活発化したり、発音や聴覚に障害のある人とのコミュニケーションを円滑化することができる。

## 技術概要、特記事項、図など

本発明は、人が指で指し示す方向L4とその指し示している対象物との距離、並びに人の視線方向L1、L2と対象物との距離とから人が特定しようとしている対象物を特定している。



## 主たる提供特許

特許等の名称 : 対象物特定方法および装置  
登録番号 :  
出願番号 : 特願2007-326924  
公開番号 :

出願日 : 平成19年12月19日

## 実施実績

有、○無

## 提供形態

○実施許諾、×権利譲渡

お問合せ先

株式会社 国際電気通信基礎技術研究所(ATR) 経営統括部 知的財産チーム  
〒619-0288 京都「けいはんな学研都市」光台二丁目2番地2  
TEL 0774-95-2521 E-mail ; patent@atr.jp